


Empowered by Innovation

NEC

モバイル活用ハンドブック

Mobile handbook



いつもそばに

business
ビジネス

効率的なデータ管理で
フットワークも軽く。
情報の変化にも素早く対応。

travel
旅行

初めての街を訪ねるときの高揚感。
そんな気持ちを更に高める、
あなたの旅のパートナーに。

hobby
趣味

ひとりの時間を大事にしたい。
またひとつ、新たな世界を
のぞいてみたくなる。

自由なスタイルでつながろう

家ではADSL、移動中は通信用のPCカード、出張先ではモデムを使ってダイヤルアップで接続。

LaVieなら、場所にとらわれず自由なスタイルでインターネットに接続できます。

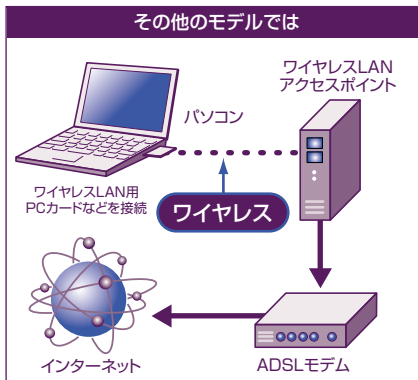
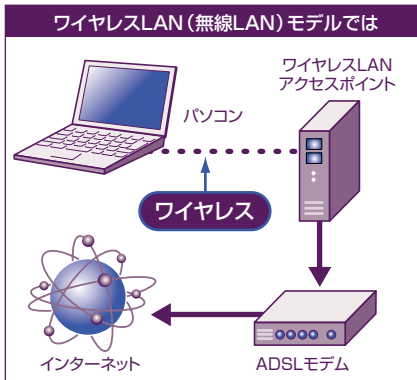
ADSL やCATV で常時接続

今やインターネットの主流となったブロードバンド。最大の魅力はなんといってもその通信速度の速さ。ここでは、現在、最もポピュラーな接続方法「ADSL」の場合を例に接続のしかたを確認。

●ワイヤレスでの接続例

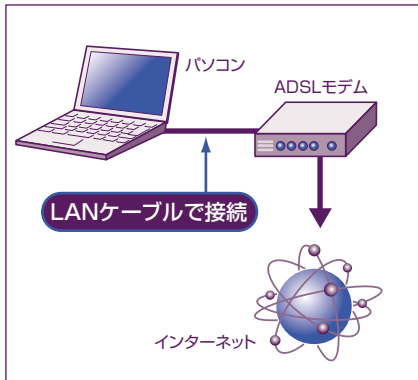
書斎の机の上で。ソファやベッドでくつろぎながら。

ワイヤレス LAN を使って、ケーブルレスで家中どこでも自由にインターネット！




いつでもどこでも、使いたいときにインターネット。 それが、PCの新しい使い方。

●ケーブルを使った接続例



自分に合った機器構成を

セキュリティ機能付きのアクセスポイントを選んだり、プロバイダのレンタルモデムを利用したり。使用する機器や接続のしかたは、使い方や配線を考えて自分の使用環境に一番合った方法を選びましょう。

 接続のしかた→「ユーザーズマニュアル」の「第5章 これからインターネットを始めるかたへ」

ホームネットワークでブロードバンドするなら

ブロードバンドルーターを接続して複数のパソコンでブロードバンドを利用したい。そんなときには、添付の「ホームネットワークアシスタント」がおすすめ。画面の説明を読みながら設定ができるので、はじめて家庭内LANを導入する方も安心。詳しくはp.21へ。



外出先でアクティブに

外出先でも、もちろんインターネットの利用が可能。
さあ、LaVie を持って街に出かけよう。

アウトドアで

PCカードタイプの通信カードや携帯電話接続
ケーブルを使ってモバイルアクセス！

駅やカフェで

ワイヤレス LAN アクセスサービスを利用すれば、特別な機器を追加することなく、街中での
ブロードバンド接続が可能。^{*}

※：ワイヤレス LAN モデル以外では、別売の無線 LAN カード
が必要です。

街でもワイヤレスでインターネット

ワイヤレス LAN アクセスサービス（ホットスポット）の開始で、駅やホテル、ファーストフードショップなど、ワイヤレスでインターネットできる場所が全国で続々増加中。

まずは情報収集

ワイヤレス LAN アクセスサービスでインターネットするには、LaVie が一台あればそれで OK ^{*}。
ただし、事前の申し込みが必要かどうかは、利用する場所やサービスを提供する事業者によってさまざま。まずは、雑誌やインターネットなどで身のまわりの情報を調べてみよう。

※：ワイヤレス LAN モデル以外では、別売の無線 LAN カードが必要です。

セキュリティは万全に

誰もが気軽に利用できるワイヤレス LAN アクセスサービス。
不特定多数のパソコンがネットに接続されるので、セキュリティには特に気をつけたい。
次のようなセキュリティツールを使って、安心・快適にインターネットを楽しもう。

●「マカフィー・パーソナルファイアウォールプラス」で不正アクセスをシャットアウト

プリインストールのファイアウォールソフト「マカフィー・パーソナルファイアウォールプラス」では、インターネットからパソコンへのアクセスを監視し、不正な侵入を予防します。



参照

マカフィー・パーソナルファイアウォールプラス → 「サポートナビゲーター」 「ソフトの紹介と説明」 「ソフト一覽」

自分にあったセキュリティ対策をしよう

「マカフィー・パーソナルファイアウォールプラス」は、ご購入時の状態では無効（セキュリティレベルが「オープン」）になっているため、ファイアウォール機能を有効にするには、セキュリティレベルの設定を変更する必要がある。ただし、ソフトによっては、セキュリティの設定により、一部の機能が使えなくなることもあるため、ソフトごとに設定が必要な場合がある。詳しくは、「マカフィー・パーソナルファイアウォールプラス」のヘルプまたは 「サポートナビゲーター」 - 「つながった後のインターネット」 - 「不正アクセスの防止」をご覧ください。

●その他のセキュリティ機能

MACアドレスフィルタリング	機器固有のMACアドレスを利用し、特定の機器同士のみを通信可能な状態にする機能
WEPキー（ウェブキー）	パスワードを使って無線通信を暗号化する機能
ESS-ID	ワイヤレスLANで接続されているパソコンなどの端末をグループリングするためのID

こんなことにも注意

- ・ワイヤレスLANアクセスサービスを利用するときは、ファイルやフォルダの共有設定をしないようにしておくことも重要。そうしておかないと、自分のパソコンの中身が他の人から丸見えになってしまう可能性があります。
- ・離席中のパソコンの盗難にもしっかり対策をしておきましょう。詳しくはp.22へ。
- ・プロバイダを選ぶ際には、セキュリティサービスの充実ぶりも要チェック。

専用ツールでクイックアクセス

添付のソフト「MobileOptimizer（モバイルオプティマイザー）」で、外出時などの通信環境の切り替えもスムーズに。

よく使う環境をあらかじめ登録

出張先のホテルやカフェでインターネットしたい。移動中にメールしたい。


そんなときは、接続方法やアクセスポイントなど、使用場所に応じた接続情報をあらかじめ登録しておく
と便利。また、接続設定だけでなく、「Internet Explorer」などのブラウザの「ホーム」の設定なども環
境に合わせて自動的に切り替わるようにできるので、使いたい場所や状況に応じて手間をかけずにインター
ネットが使えます。

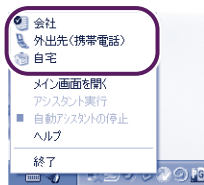
- 1 「ソフトナビゲーター」の「目的で探す」-「メール・インターネット」-「ネットワーク・モバイル」-
「通信環境を簡単に切り替える」-「MobileOptimizer」アイコン-「起動する」をクリックして
「MobileOptimizer」を起動
- 2 使用する場所に応じた設定を保存
自宅や会社など、よく使う場所での接続方法やメールアカウント、プロキシなどの設定を保存しておきます。



これで準備OK。

外出先で簡単切り替え

- 1 パソコンを回線に接続する
- 2 画面右下の通知領域でを右クリック
- 3 使用したい環境を選んで「OK」をクリック



- 4 環境が切り替わったらインターネットに接続

自動検出でさらに使いやすく

「MobileOptimizer」では、「ネット切替アシスタント機能」をオンにしておくことで、設定してある環境の中から利用可能な環境が自動的に検出されます。

その都度、自分で接続環境を選ぶ手間が省け、外出時のインターネット接続が更に楽に。

 MobileOptimizer →  「サポートナビゲーター」-「ソフトの紹介と説明」-「ソフト一覧」-「スタート」-「すべてのプログラム」-「MobileOptimizer」-「MobileOptimizer ヘルプ」

たとえばこんな使い方

いつもそばにおいて日常的に使いこなしたい。

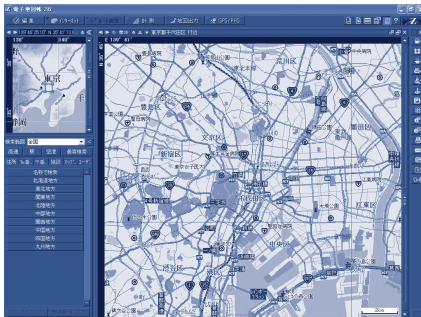
LaVieには、そんな、実際に役立つ便利なソフトや機能が盛りだくさん。

連携機能で地図をとことん使いこなす

添付の地図ソフト「ゼンリン電子地図帳」では、「駅すばあと」や「筆王」などのソフトと連携させて、駅や住所からの地図検索が可能。また、iタウンページとの連携機能を利用すれば、店舗や会社などの所在地を地図上で確認することもできます。*

このほか、アイコンや図形を使ってオリジナル情報を地図に追加したり、BMP形式やJPEG形式にした地図をメールに添付して友達に送ったり、工夫すればするほど使い道が広がります。

*：インターネットに接続できる環境が必要です



地図にはおもなコンビニやファーストフード店などの情報も表示

地図情報をパソコンに取り込むには添付のソフト「Virtual CD 7」を使えば、ゼンリン電子地図帳のデータや機能をDVD-ROM不要で使用できます。「Virtual CD 7」について詳しくはp.14で。

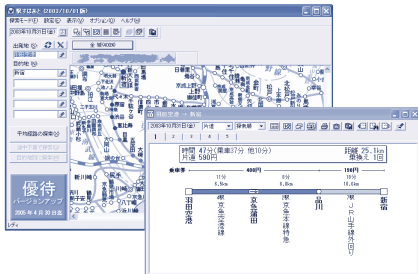
 ゼンリン電子地図帳 →  サポートナビゲーター】「ソフト参照」の紹介と説明】「ソフトウェア一覧」



目的地までの移動がスムーズに

地図を使って目的地がわかったら、さあ移動。電車や飛行機にスムーズに乗り換えて目的地を目指したい。そんなときは「駅すばあと」。

経路や時間などの条件を指定して、最適なルートを探ることができます。

目的地に「テーマパーク」や「劇場」などのランドマークを指定することもできるので、待ち合わせなどにも重宝します。



 駅すばあと  「サポートナビゲーター」[ソフトの紹介と説明]「ソフト一覧」

好きなときにBGMを

「BeatJam」では、MP3形式やWAVE形式などのファイル再生が可能。音楽CDからファイルを作成して、パソコンの中に自分だけの音楽ライブラリを作ったり、作成したファイルを外部機器に転送して楽しむことができます。

保存した曲データはきちんと整理

BeatJamで作成した音楽データは、自動的にジャンルやアルバム、アーティストなどで分類されるので、保存してある曲数が増えても管理がとっても簡単。

さらに、アルバムジャケットをパソコンに取り込めば、ライブラリで曲のデータと一緒に管理することもできる。

また、BeatJamだけでなく「SmartHobby」でも曲の管理が可能。



🔗 BeatJam →  「サポートナビゲーター」
参照 [「ソフトの紹介と説明」](#)・[「ソフト一覧」](#)

SmartHobby →  「サポートナビゲーター」
[「ソフトの紹介と説明」](#)・[「ソフト一覧」](#)

デジカメ画像をきちんと整理

新しく買ったデジカメ、ついつい撮りためてしまった写真の数々。そんなときは、「SmartHobby」でひとまず写真をパソコンに取り込んでみては？

取り込んだ写真を日付や種類別に分類してフォトライブラリに保存したり、お気に入りのBGM付きでスライドショーを作ったりと活用できます。

デジタルアルバムで旅行記も

選りすぐりのベストショットを選んで「写真アルバムを作る」をクリックすれば、「蔵衛門デジブック」でデジタルアルバムのできあがり。簡単なコメントを入れて、ちょっとした旅行記作りなどにどうぞ。

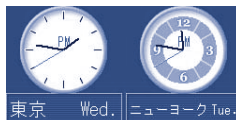
🔗 参照 [SmartHobby](#)・[蔵衛門デジブック](#) →  「サポートナビゲーター」
[「ソフトの紹介と説明」](#)・[「ソフト一覧」](#)

グローバルに活躍する人のための必需品

「ワールドクロック」で、世界各地の時間が早わかり。デジタル・アナログ・世界地図の3種類の表示が選べるほか、スタンバイ状態や休止状態から好きな音でアラームを鳴らしてパソコンを復帰させることもできるので、目覚まし時計としても使えます。



世界地図時計



アナログ時計




デジタル時計

 [ワールドクロック](#)  [「サポートナビゲーター」](#)
参照 [「ソフトの紹介と説明」](#) [「ソフト一覧」](#)

CD-ROM や DVD-ROM の持ち運びを楽に

市販の辞書CD-ROMやDVD-ROMなどをパソコンに取り込んでハードディスクの中に仮想CD (DVD) イメージを作成しておけば、外出のときにわざわざディスクを持ち歩く必要がなくなり、とっても手軽に。また、ディスクの面倒な出し入れからも解放され、アプリケーションの起動も速くなります。ここでは、モバイル派に便利なソフト「Virtual CD 7」を使って、CD-ROM やDVD-ROM をパソコンに取り込む方法をご紹介します。

● CD や DVD のデータを取り込む

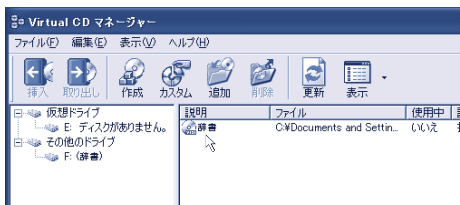
- 1 「ソフトナビゲーター」の「目的で探す」-「設定・サポート」-「ファイル・データ管理」-「CDをパソコンに格納する」-「Virtual CD」アイコン-「起動する」をクリックして、「Virtual CD」を起動
- 2 CD-ROMやDVD-ROMをCD/DVDドライブにセット
- 3 ツールバーの (作成)をクリック
- 4 画面の表示を確認しながら、元データのあるドライブやデータの取り込み先などを指定し、取り込みを開始

取り込みが完了するとメッセージが表示されます。



●取り込んだデータを利用する

1 取り込んだCDやDVDのデータをクリク



2 ツールバーの (挿入) をクリック

3 通常のCD-ROMやDVD-ROMと同じ手順で開く

こんな使い方もおすすめ

- ・ 大容量のデータを取り込みたいときには、あらかじめ圧縮しておいたデータをCD-RやDVD-Rなどに保存してから「Virtual CD 7」でパソコンに取り込めばOK。
- ・ CD-ROMのデータなら、「Virtual CD 7」で圧縮してパソコンに取り込むことも可能。

 Virtual CD 7 →  「サポートナビゲーター」-「ソフトの紹介と説明」-「ソフト一覧」-「スタート」-「すべてのプログラム」-「Virtual CD」-
参照 「Virtual CD マニュアル」

Battery バッテリー

バッテリー節約で賢く使う

バッテリーのみで使うときの取り扱いのコツを覚えて、効果的な使いこなしを。

正しい充電でバッテリー性能をキープ

ほんのちょっと気をつかうかどうかでバッテリー性能に大きな差が出ることがある。何度も繰り返す行う基本的な作業だからこそ、きちんと覚えておこう。電池の性質上、少量の充放電を何度もくりかえすとバッテリー残量に誤差が出たり充電可能容量が少なくなったりなどの性能低下を招くことがある。充電は、できるだけバッテリー残量が0%に近い状態で、容量が100%になるまでフル充電するのが理想。また、充電できる電池容量は、周囲の温度によって微妙に異なることにも注目。たとえば、真夏の閉めきった部屋などで室温が高くなりすぎると、高温により充電が中断される場合がある。

あまり極端な環境で充電することは少ないかもしれないが、念のために覚えておこう。



参照

充電のしかた → 「サポートナビゲーター」-「パソコン各部の説明」-「パソコンの機能」-「バッテリー」

残量が少なくなったら

●バッテリーの残量はここで確認



ここをポイントするとバッテリー残量の目安が表示される

●電源ランプ (②) が黄色になったら

バッテリー残量が少なくなっているのので、早めに充電しよう。

●電源ランプ (②) がオレンジ色になったら

バッテリー残量が残りわずか（自動的に休止状態に入る）。すぐに AC アダプタを取りつけよう。

長時間駆動のコツ

バッテリーを少しでも長くもたせるには、不要な電力の消費をできる限り抑えることが大事。
使用する場所や目的にあわせて、こんな機能を併用してみても？

●「パワーモードチェンジャー」

スライドバーやメニューなどのわかりやすい表示で電源設定を変更し、節電できるツール。
利用シーンにあわせて電源設定を変えることができるので便利。

スライドバーで変更

🔘を右クリックし、
「電源設定の変更」
をクリック



メニューで変更

🔘を左クリック。または🔘をダブルクリックし、メーター表示にしてから中央の設定表示部分を左クリック（アクア、アナログの場合）



参照 パワーモードチェンジャー→🔘「サポートナビゲーター」[ソフの紹介と説明]「ソフト一覧」

●スタンバイ状態と休止状態

作業を中断するときには節電効果が大なのが「スタンバイ状態」と「休止状態」。

作業中の状態をメモリやハードディスクに保持したまま省電力状態にする機能だから、仕事の合間にちょっと席を立つようなときにうまく使いこなして。



参照 スタンバイ状態、休止状態→🔘「サポートナビゲーター」[パソコン各部の説明]「パソコンの機能」[省電力機能]

●液晶バックライト調節

キーボードの🔘を押しながら🔘を押して、ディスプレイの輝度を暗めにしておくのも節電に効果あり。
パワーモードチェンジャーの電源設定のカスタマイズでも調整できます。

長時間の外出や出張には

- ・長時間駆動の強い味がバッテリーパック（L）やセカンドバッテリー。外出時の使用がメインの人にはバッテリー稼働時間をのばすことができるので、特におすすめ。
- ・バッテリー切れに備えて、ACアダプタと電源コードを忘れずに用意しておこう。

持ち歩かなくても大活躍

このパソコンはオールインワン仕様。CD/DVDドライブも搭載しているし、さまざまな機器も取り付けできるので、持ち歩かなくても大活躍。ここでは、家庭内でのおすすめの使い方をご紹介します。

DVDで映画の世界にひたる

DVD-Video ディスクをセットして、「DVDムービーの再生」をクリックすればDVD再生ソフト「WinDVD」が起動。手軽にDVD鑑賞を楽しめます。



「WinDVD」の画面

Dolby Virtual Speaker 機能/ DolbyHeadphone 機能

ステレオヘッドフォンから高音質で臨場感あふれるデジタルサウンドが楽しめます。



「サブパネル」で「オーディオモード」を選ぶと、DolbyHeadphone機能やDolby Virtual Speaker 機能を設定できる

Dolby、ドルビー、Pro Logic及びダブルD記号はドルビーラボラトリーズの商標です。ドルビーラボラトリーズからの実施権に基づき製造されています。非公開機密著作物。著作権1992-1999年ドルビーラボラトリーズ。不許複製。

👉 参照 WinDVD→👉「サポートナビゲーター」→「ソフトの紹介と説明」→「ソフト一覽」

高速インターフェースで快適を極める

先進のUSB2.0インターフェース搭載だから、スキャナをはじめとするイメージングデバイス、MOなどのリムーバブルドライブなどをつないで、より高速な処理が可能。

また、IEEE1394インターフェースを使って、デジタルビデオなどの大容量データもスピーディーに処理できます。

👉 参照 周辺機器の接続について→👉「サポートナビゲーター」→「パソコン各部の説明」→「パソコンにつなげる」

ホームネットワークでステップアップ

複数のパソコンを持っているなら、ホームネットワーク構築で更に便利に。
ワイヤレス LAN モデルなら、ケーブルレスでのネットワーク利用も可能です。

接続の手順

- 1 まずはパソコンの配置を決め、必要なLANケーブルの長さをチェックして準備
- 2 機器どうしをケーブルで接続して、ネットワークの設定をする



参照

LANの設定→「サポートナビゲーター」-「パソコン各部の説明」-「パソコンの機能」-「LAN」

高速ワイヤレス LAN なら、家庭でも大活躍

トリプルワイヤレス LAN モデルなら、広く普及している「IEEE802.11b」規格はもちろん、新世代の高速ワイヤレス LAN 規格である「IEEE802.11a」規格や「IEEE802.11g」規格にも対応しているので、通信相手に合わせて高速なデータ転送ができる。

機器の設定もらくらく

「ホームネットワークアシスタント」を使えば、ネットワークにつなぐ機器の設定も簡単です。

●はじめてでもわかりやすい

ホームネットワークの基本から理解でき、はじめて家庭内LANを導入する方にもわかりやすい形式で説明しています。



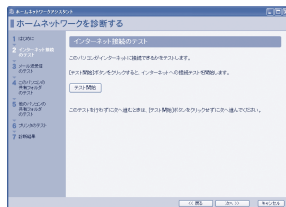
●自分に合った設定が可能

加入しているプロバイダや利用したい機器を順番に選んでいくだけで、ホームネットワークの設定が完了します。



●診断もおまかせ

接続した機器がうまく動かないときなどは、診断ツールで確認しましょう。



ホームネットワークアシスタント → 「サポートナビゲーター」 「ソフトの紹介と説明」 「ソフト一覧」

Security セキュリティ

重要なデータをしっかりガード

ついすっかりパソコンを置き忘れてしまった場合や運悪くパソコンが盗まれてしまった場合でも、内部の大事なデータを悪用されないようにガードすることができます。ここでは、そのいくつかの方法をご紹介します。

盗難防止グッズいろいろ

パソコンそのものの盗難防止には、ワイヤーが効果的です。

このパソコンでは、別売のセキュリティケーブル（PK-SC/CA02）が使えます。

セキュリティケーブルは、パソコン本体の盗難防止用ロック（）に接続します。

また、最近では、設定した範囲からパソコンを移動しようすると、警告音を発したり起動ロックがかかったりするような盗難防止グッズもあります。

雑誌やインターネットなどで最新情報を入手して自分に合ったものを選びましょう。

パスワード

La Vieの頼もしいパスワード機能。組み合わせて使えばより効果的です。

●パソコン起動時のパスワード

パソコンの起動を制限するためにパスワードを設定しておく方法です。

BIOS セットアップユーティリティで設定できます。

●Windows のパスワード

Windows の起動を制限するためにパスワードを設定しておく方法です。詳しくはWindows のヘルプをご覧ください。

●ハードディスクパスワード機能

内蔵ハードディスクにパスワードロックをかける方法です。




ハードディスクを取り外されて盗まれた場合でも、データへの不正アクセスを防止できます。

BIOS セットアップユーティリティで設定できます。

パスワードは忘れずに

設定したパスワードは、絶対に忘れないように注意しましょう。

特に、ハードディスクパスワード機能で内蔵ハードディスクに設定したパスワードを忘れてしまうと、取り外したハードディスク内のデータを二度と使うことができなくなります。

 セキュリティ →  「サポートナビゲーター」→「パソコン各部の説明」→「パソコンの機能」→「セキュリティ機能」
参照 BIOSセットアップユーティリティ →  「サポートナビゲーター」→「パソコン各部の説明」→「パソコンの機能」→「BIOSセットアップユーティリティ」

複数のパソコンを使いこなす

複数のパソコンを併用する場合は、それぞれのパソコンのデータをいかにうまく連携させるかが使いこなしのポイント。コツを覚えれば作業の効率がぐんとアップ。

外出先から家のデータにアクセス

ADSL や B フレッツの常時接続環境があれば、「ドット・ゲートサービス」を使って、外出先からでも自宅のパソコンのデータにアクセスできます。

外出先から家のパソコンのデータを見る

外出先から参照したいデータをあらかじめ特定のフォルダに入れておけば、ちょっとしたメモから写真や画像まで、いろいろなデータを見ることができます。画像の場合は、JPEG形式、BMP形式、GIF形式のいずれかで保存しましょう。

ライブカメラで自宅の様子を実況中継

自宅のパソコンにUSBカメラなどを接続し「ライブフォト/i(ドット・ゲートサービス)」を設定しておけば、いつでも家の様子をチェック可能。家で留守番しているペットの様子を見るなど、工夫次第で使い方もいろいろです。

●ドット・ゲートサービスの準備

外出前に「ドット・ゲートサービス設定ツール」で各種の設定を。

「ソフトナビゲーター」の「目的で探す」-「メール・インターネット」-「ネットワーク・モバイル」-「ドット・ゲートサービスを準備する」-「ドット・ゲートサービス」アイコン-「起動する」をクリックして画面の説明にしたがって操作していけばOK。

ドット・ゲートサービスの利用方法には「BroadPass」と「IPアドレス通知」の2通りがあるので、どちらの方法を使ってアクセスするか、設定の途中で自分に合った方を選ぼう。

●外出先からのアクセス

パソコン、携帯電話、PDAなど、いろんな方法で自宅のパソコンにアクセスしてみよう。BroadPassの場合は、BroadPassログイン画面からアクセス。

IPアドレス通知の場合は、メール機能を利用してIPアドレスを取得して自宅のパソコンにアクセス。



「ドット・ゲートサービス」のメニュー画面
(この画面は BroadPass の場合の画面です)

 ドット・ゲートサービス→「スタート」→「すべてのプログラム」→「ドット・ゲートサービス」→「ヘルプ」、 「サポートナビゲーター」→「ソフトの参照 紹介と説明」→「ソフト一覧」

本書に記載されているソフトウェアの正式名称

Windows	Microsoft® Windows® XP Home Edition operating system 日本語版 Service Pack 1 Microsoft® Windows® XP Professional operating system 日本語版 Service Pack 1
Internet Explorer	Microsoft® Internet Explorer 6.0 Service Pack 1
WinDVD	InterVideo® WinDVD™ 5 for NEC
蔵衛門デジブック	蔵衛門10デジブック for NEC
ゼンリン電子地図帳	ゼンリン電子地図帳Z [zi ㇿ] 6 for NEC
マカフィー・パーソナル ファイアウォールプラス	マカフィー®・パーソナルファイアウォールプラス
BeatJam	BeatJam for NEC

ソフトウェアの使い方については「サポートナビゲーター」または各ソフトウェアのヘルプ等をご覧ください。

- (1) 本書の内容の一部または全部を無断転載することは禁じられています。
- (2) 本書の内容に関しては将来予告なしに変更することがあります。
- (3) 本書の内容については万全を期して作成いたしました。万一ご不審な点や誤り、記載もれなどお気づきのことがありましたら、NEC 121 コンタクトセンターへご連絡ください。落丁、乱丁本は、お取り替えいたします。
- (4) 当社では、本装置の運用を理由とする損失、逸失利益等の請求につきましては、(3) 項にかかわらずいかなる責任も負いかねますので、予めご了承ください。
- (5) 本装置は、医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器など、人命に関わる設備や機器、および高度な信頼性を必要とする設備や機器などへの組み込みや制御等の使用は意図されておりません。これら設備や機器、制御システムなどに本装置を使用され、人身事故、財産損害などが生じても、当社はいかなる責任も負いかねます。
- (6) 本機の内蔵ハードディスクにインストールされている Windows は本機でのみご使用ください。また、本機に添付の CD-ROM または DVD-ROM は、本機のみでしかご利用になれません（詳細は「ソフトウェアのご使用条件」および「ソフトウェア使用条件適用一覧」をお読みください）。
- (7) ソフトウェアの全部または一部を著作権の許可なく複製したり、複製物を頒布したりすると、著作権の侵害となります。
- (8) ハードウェアの保守情報をセーブしています。

Microsoft、Windows、Office ロゴ、Outlook、Windows MediaおよびWindowsのロゴは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における商標または登録商標です。

ホットスポットは、NTT コミュニケーションズの登録商標です。

筆王は株式会社アイフォアの登録商標です。

InterVideo、InterVideoロゴ、WinDVDはInterVideo, Inc.の商標または登録商標です。

駅すばあととは株式会社ヴァル研究所の登録商標です。

「蔵衛門」および「デジブック」は株式会社トリワークスの登録商標です。

「BeatJam」は、株式会社ジャストシステムの登録商標です。

FAR STONEは、米国FAR STONE社の商標です。

マカフィーは米国法人Network Associates, Inc.またはその関係会社の登録商標です。

SmartHobbyは、日本電気株式会社の登録商標です。

その他、本マニュアルに記載されている会社名、商品名は各社の商標または登録商標です。

© NEC Corporation, NEC Personal Products, Ltd. 2004

日本電気株式会社、NECパーソナルプロダクツ株式会社の許可なく複製・改変などを行うことはできません。

Mobile handbook



* 8 1 0 6 0 1 3 0 7 A *

このマニュアルは再生紙（古紙率：表紙50%、本文100%）
を使用しています。

初版 2004年5月
NEC
853-810601-307-A
Printed in Japan

